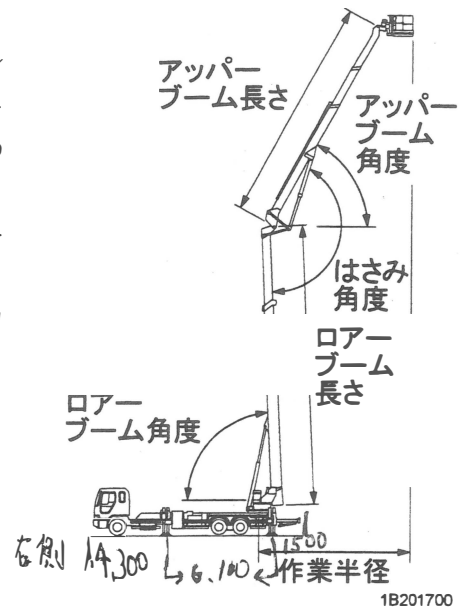


● ブーム長さ、ブーム角度、作業半径

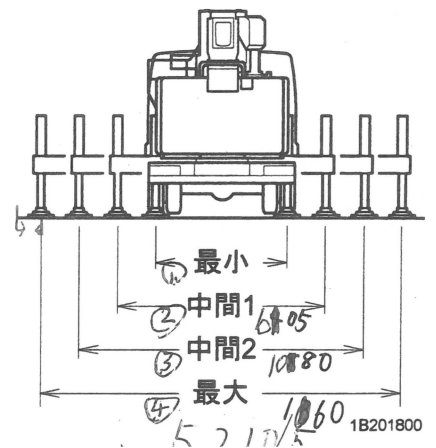
- (1) ロアーブーム長さとは、ロアーブーム起伏支点ピン（フットピン）中心から屈伸支点ピン（アッパーブーム起伏支点ピン（エルボーピン））中心までの距離をいいます。
- (2) アッパーブーム長さとは、屈伸支点ピン（アッパーブーム起伏支点ピン（エルボーピン））中心からアッパーブーム先端支点ピン（バスケットピン）中心までの距離をいいます。
- (3) ブーム角度とは、ブームの中心線と水平とのなす角度をいいます。
- (4) はさみ角度とは、ロアーブームとアッパーブームとのなす角度をいいます。
- (5) 作業半径とは、旋回中心から作業床内面最先端部までの水平距離をいいます。



● アウトリガ張出量

アウトリガを張り出したときの、左右アウトリガパットベースの水平中心距離をいいます。

- (1) アウトリガ最大張出量
アウトリガを最大に張り出したときのアウトリガ張出量をいいます。
- (2) アウトリガ中間張出量（中間2、中間1）
規定された中間張出位置でのアウトリガ張出量をいいます。
- (3) アウトリガ最小張出量
規定された最小張出位置でのアウトリガ張出量をいいます。



2. 作業範囲図の見方

注意

・バスケットにAグレードは430kg、B～Dグレードは360kgを超えて積載することはできません。

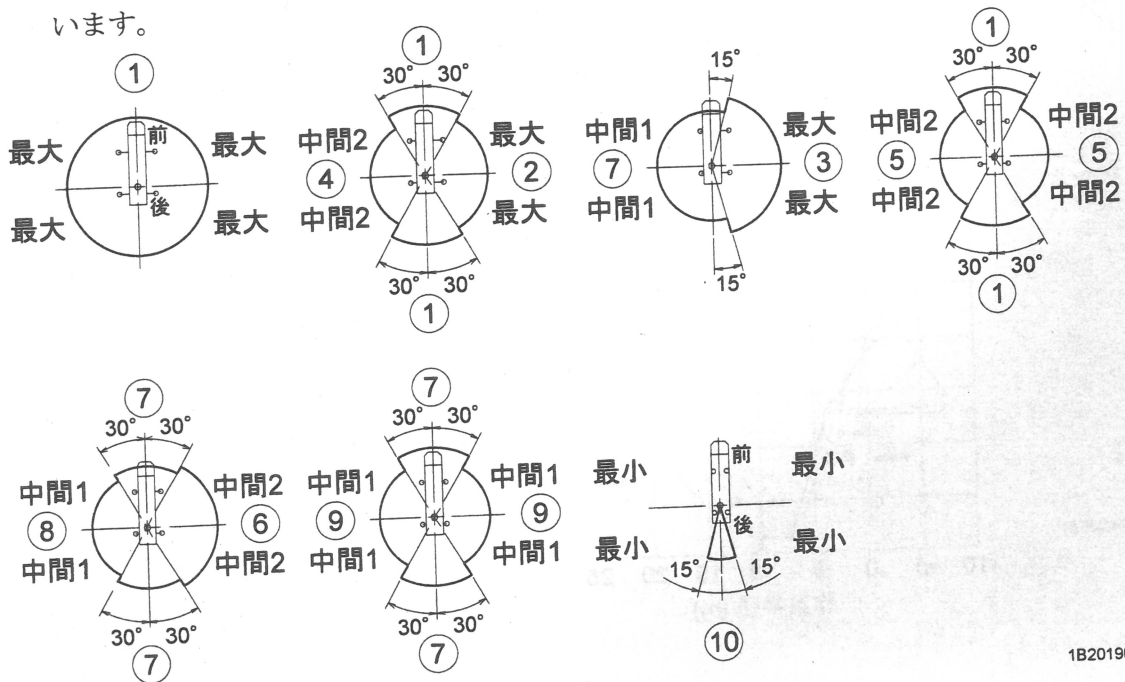
- (1) 作業範囲はジャッキを水平堅土上に設置し、ブームが車両真横方向にある場合を示しており(張出量最小時はブームが車両後方にある場合)、ブームのたわみは考慮されていません。
- (2) 本機は、シャシキャビンやアウトリガ等とブーム及びバスケットとの干渉を避けるため、ブーム旋回位置により最小起伏角度が異なります。
- (3) 前後のアウトリガの張出量が異なる場合は、短い張出量の作業範囲になります。
- (4) アウトリガ4本のうち1本でも最小である時は、最小張出量性能となります。
- (5) アウトリガの張出量は以下の通りです。

張出量最大	5,150 mm ~ 5,210 mm
張出量中間2	4,250 mm ~ 5,150 mm
張出量中間1	3,300 mm ~ 4,250 mm
張出量最小	2,080 mm ~ 3,300 mm

- (6) 下図は、アウトリガ張出量毎の作業領域図と、それに対応する作業範囲図を示したものです。
 - ・アウトリガ張出量状態から該当する作業領域図を見てください。
 - ・作業領域図に記載されている番号(①～⑩)に対応した作業範囲図を見てください。

作業領域図

- 作業領域のブーム方向は、アップーブームとバスケットが向いている方向を基準としています。

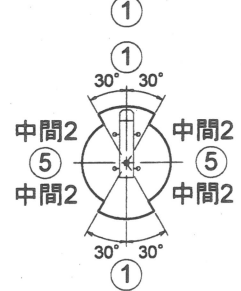
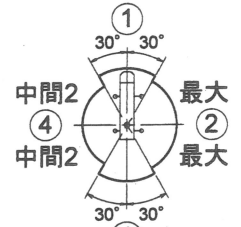
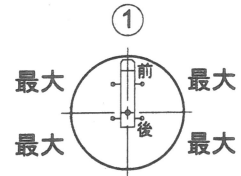
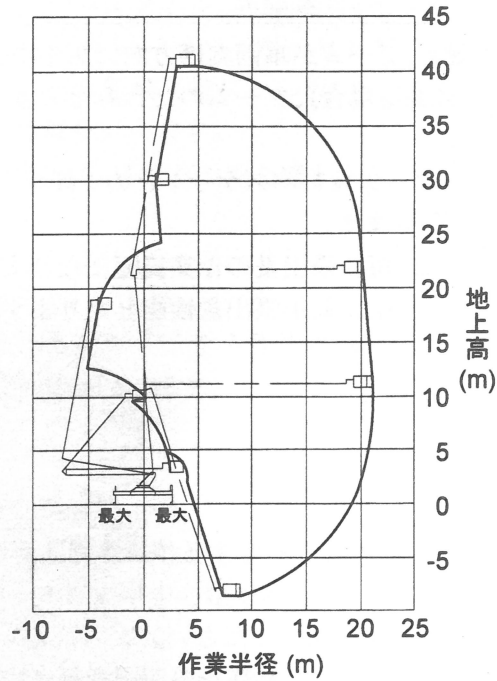


3. 作業範囲図

3.1 Cグレード車作業範囲図

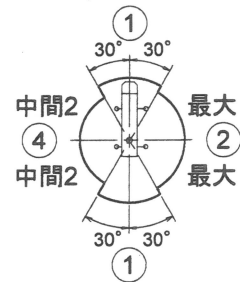
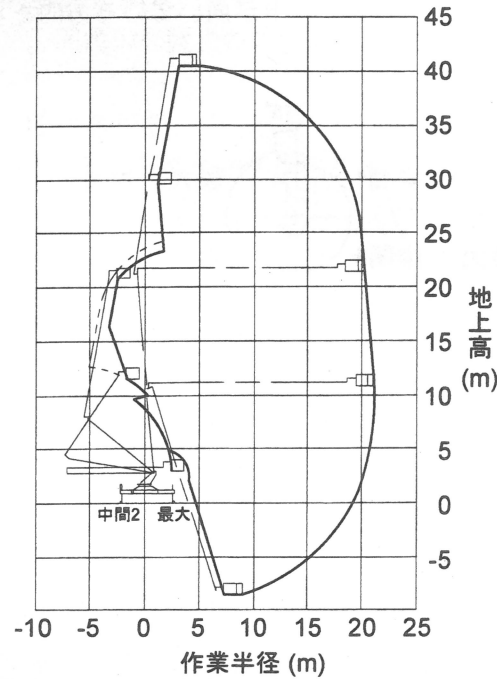
実線が作業範囲です。比較のために二点鎖線で最大張出量の時の性能を記載しています。

3.1.1 作業範囲図：図①



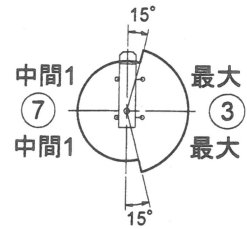
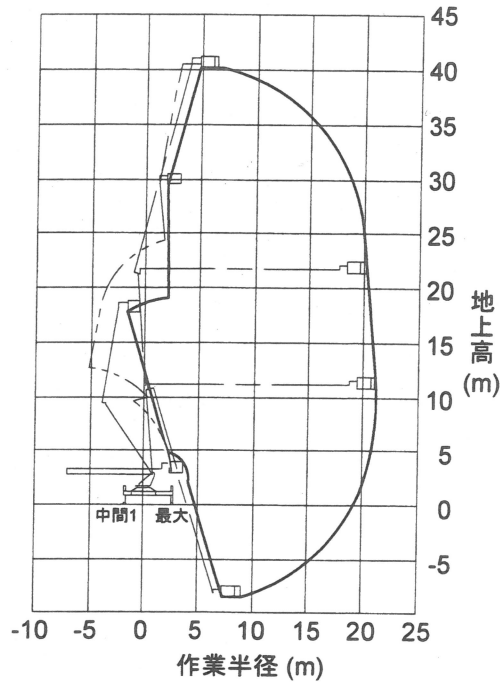
1B202001

3.1.2 作業範囲図：図②



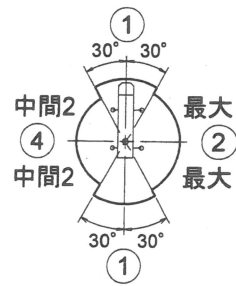
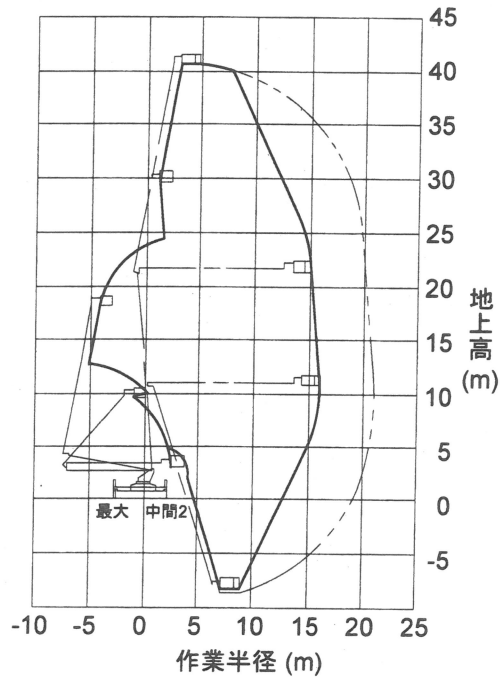
1B202101

3.1.3 作業範囲図：図③



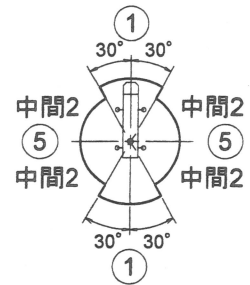
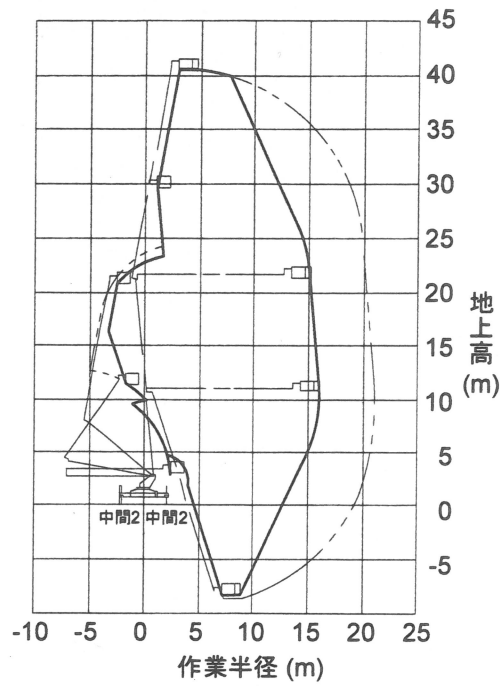
1B20201

3.1.4 作業範囲図：図④



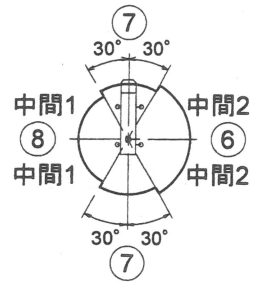
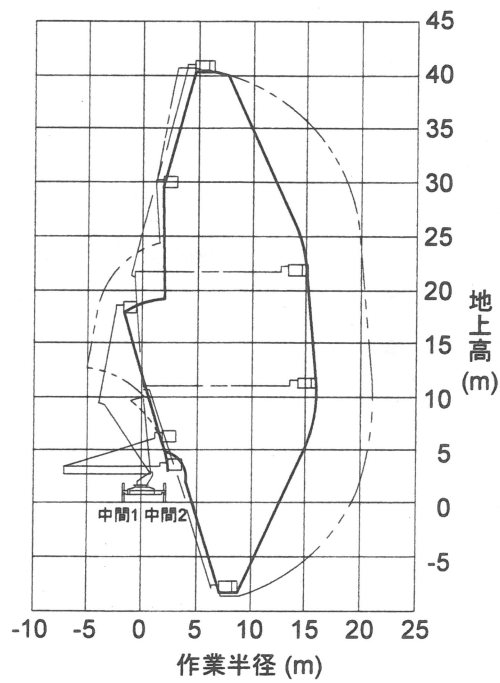
1B202301

3.1.5 作業範囲図：図⑤



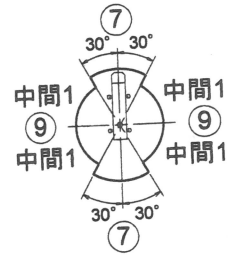
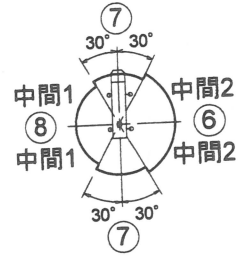
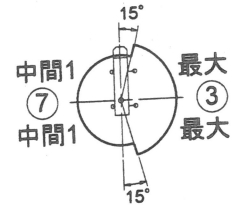
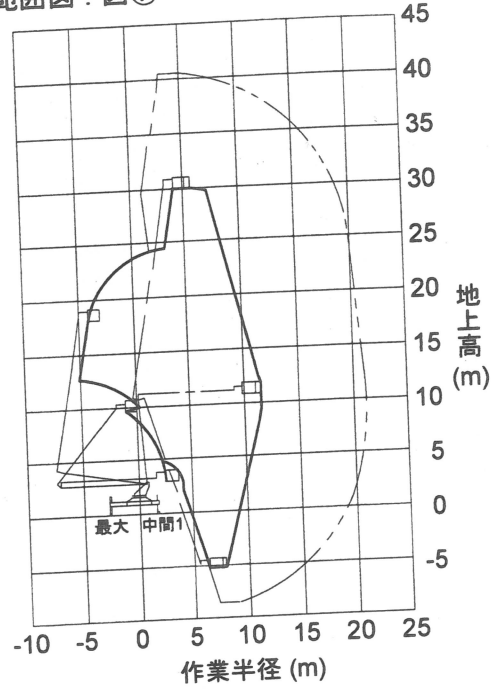
1B202401

3.1.6 作業範囲図：図⑥



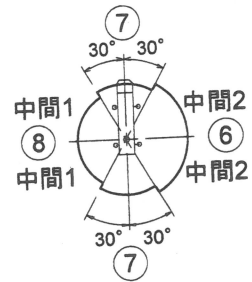
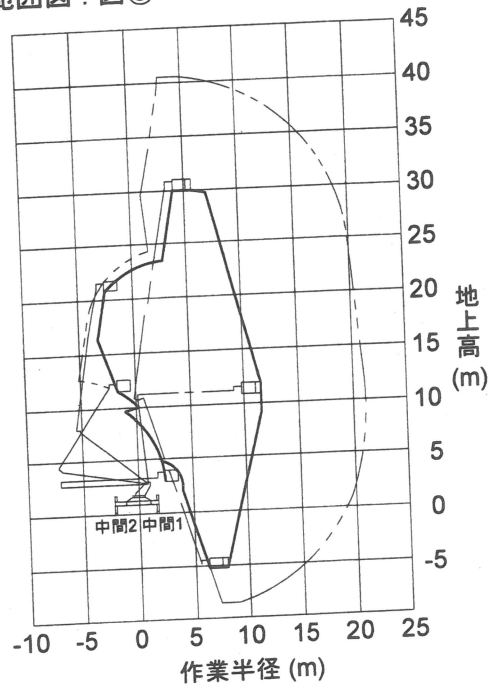
1B202501

3.1.7 作業範囲図：図⑦



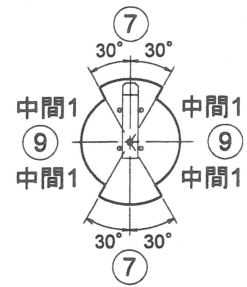
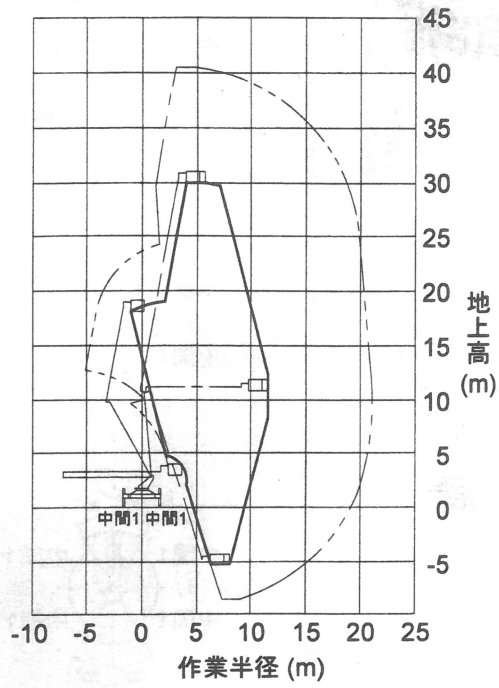
1B202601

3.1.8 作業範囲図：図⑧



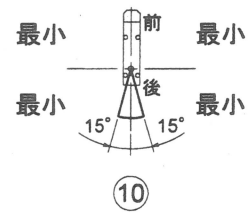
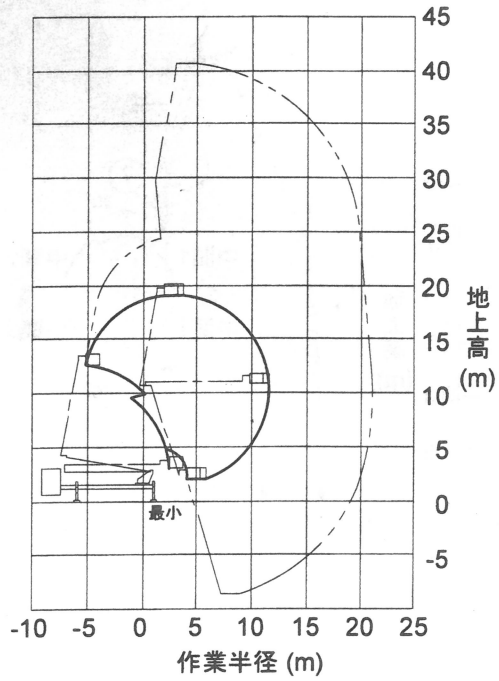
1B202701

3.1.9 作業範圍圖：圖⑨



1B202801

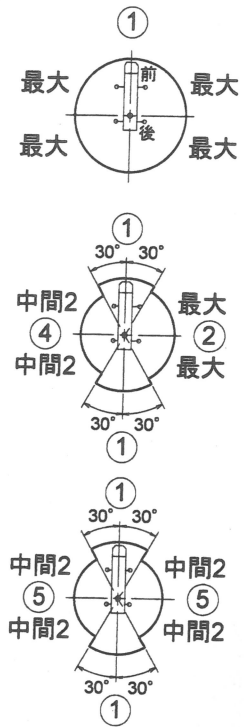
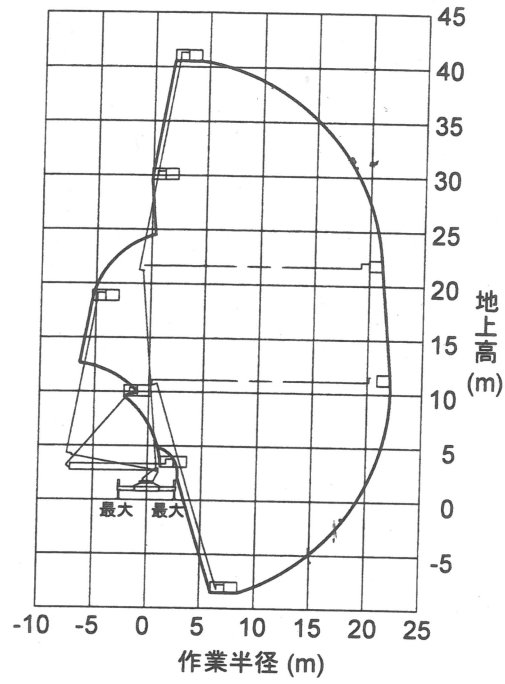
3.1.10 作業範圍圖：圖⑩



1B202901

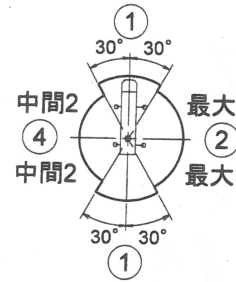
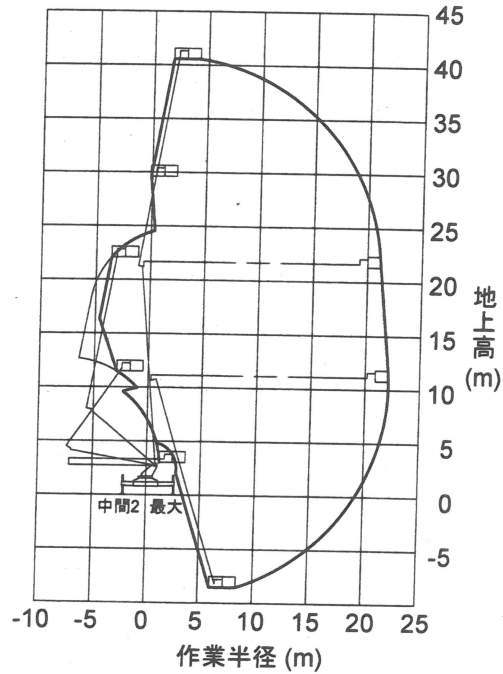
3.2 Dグレード車作業範囲図

3.2.1 作業範囲図：図①



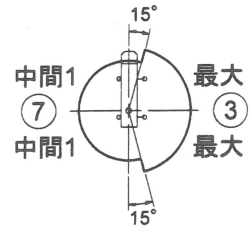
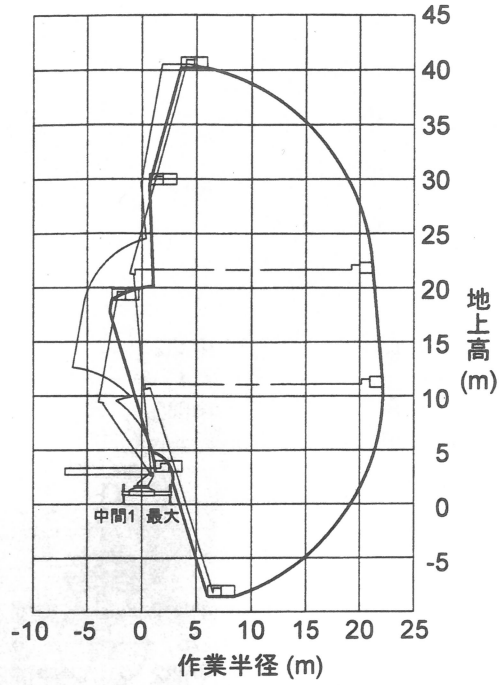
1E200100

3.2.2 作業範囲図：図②



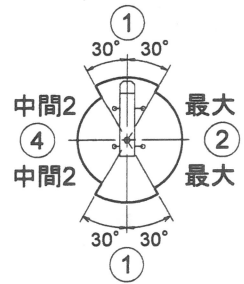
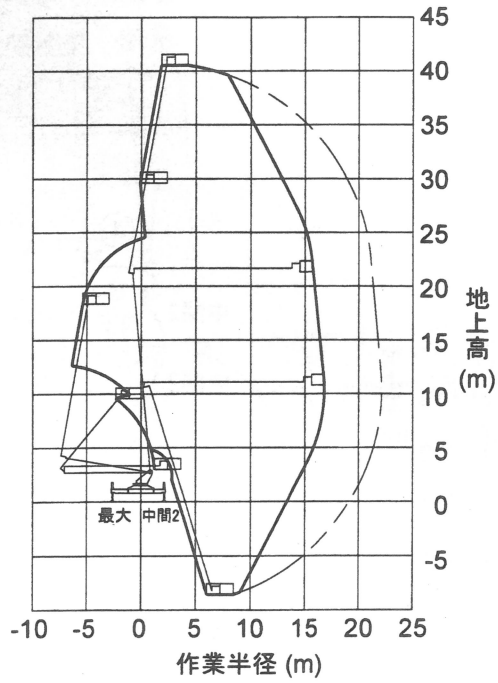
1E200200

3.2.3 作業範囲図：図③



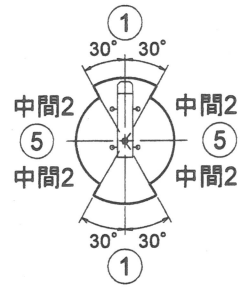
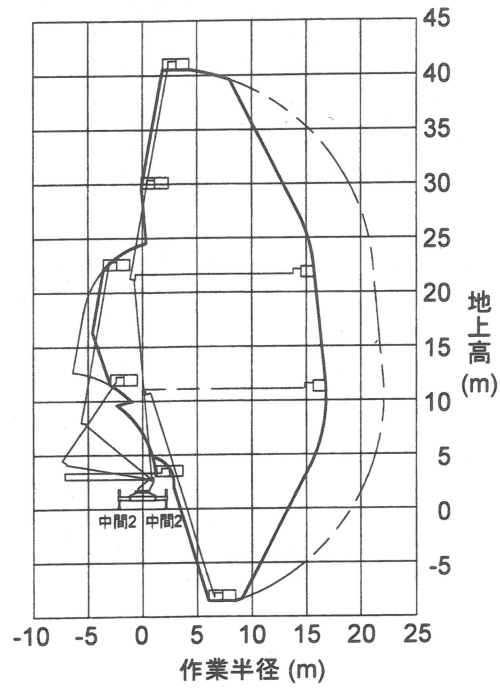
1E200300

3.2.4 作業範囲図：図④



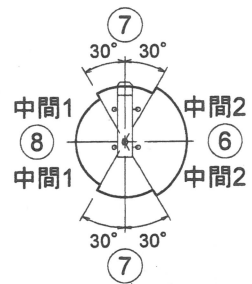
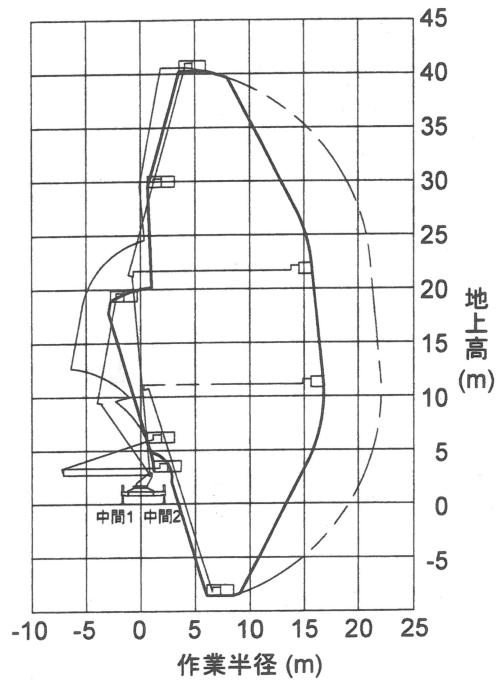
1E200400

3.2.5 作業範囲図：図⑤



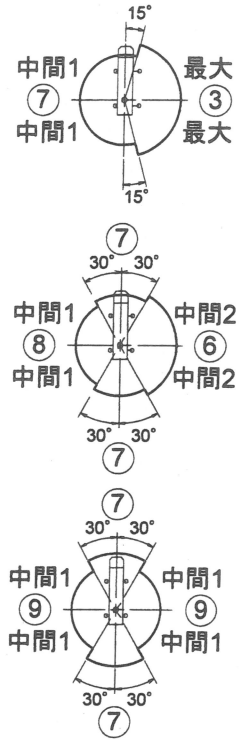
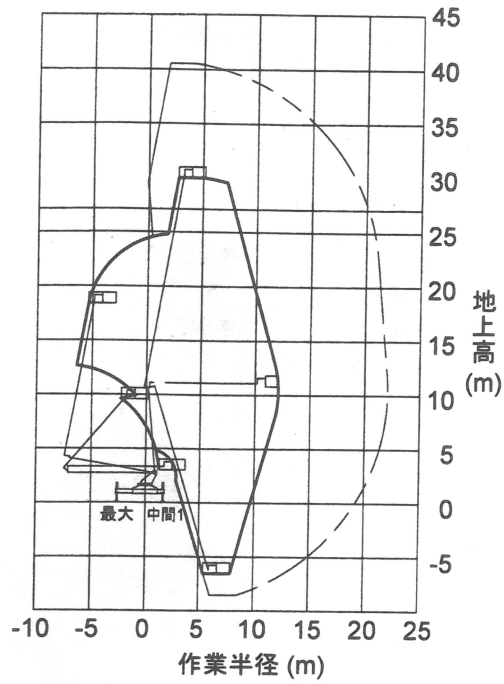
1E200500

3.2.6 作業範囲図：図⑥



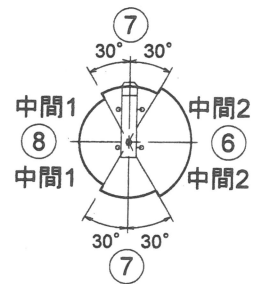
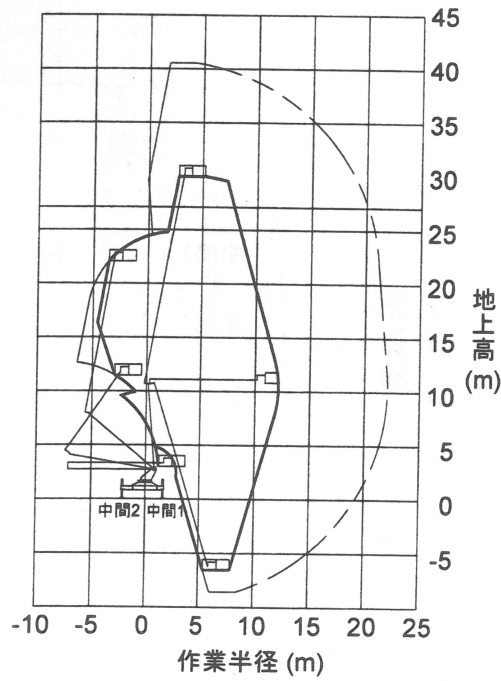
1E200600

3.2.7 作業範囲図：図⑦



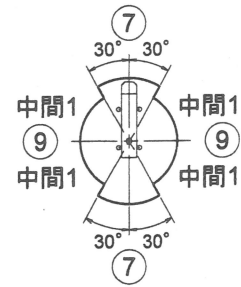
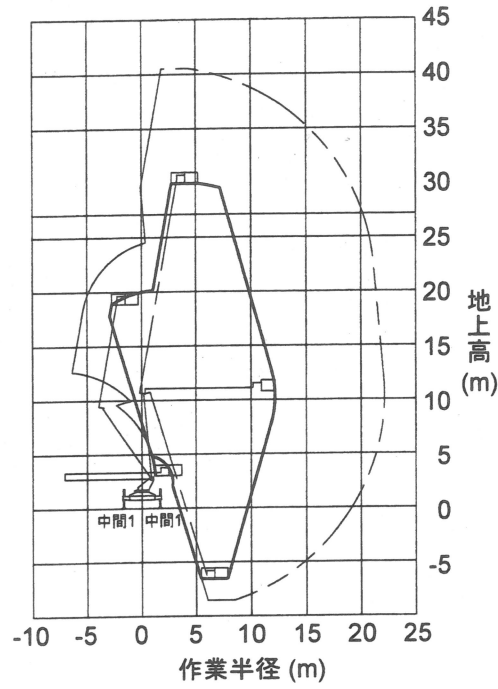
1E200700

3.2.8 作業範囲図：図⑧



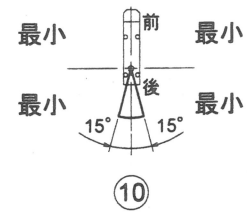
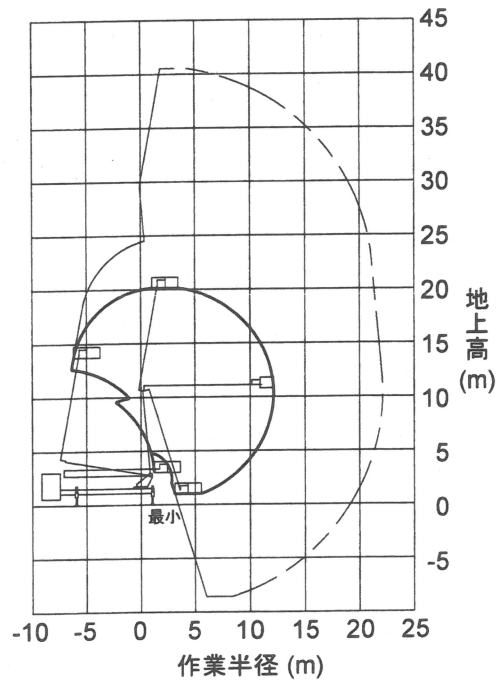
1E200800

3.2.9 作業範囲図：図⑨



1E200900

3.2.10 作業範囲図：図⑩



1E201000